

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 児童虐待について</p> <p>(1) 本県の相談件数のうち、虐待を受けた児童の年齢、特に就学前の児童が占める割合や虐待の内容、相談後の対応の内訳について聞く。</p> <p>(2) 児童福祉司の配置基準を満たしていない自治体が全国で散見されるが、本県の配置人数の現状と推移を聞く。</p> <p>(3) 児童福祉司を2022年度までに全国で2千人増員するとした国の方針を踏まえた今後の対応を聞く。</p> <p>(4) 平成28年の法改正により、児童相談所に弁護士を配置またはそれに準ずる措置を行うことになったが、本県の対応を聞く。</p> <p>(5) 転居等で都道府県をまたぐ場合の児童相談所間の連携のあり方が大きな課題となっているが、本県では県境をまたぐ事例はあったのか。また、その場合、どのように対応してきたのか。</p> <p>(6) 国は緊急性が高い場合に対面引継ぎを実施する等の緊急総合対策をまとめたが、今後どのように対応していくのか。</p> <p>(7) 国の緊急総合対策では、児童相談所から警察への通告基準が明確化されたが、基準の内容と今後の対応を聞く。</p> <p>(8) 児童相談所や警察はもとより、関係機関・地域と密接な連携を図り、虐待の未然防止、早期発見・早期対応、支援といった一連の取り組みを一層強化する必要があると考えるがどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>2 AI・IoT導入に向けた総合支援について</p> <p>(1) AI・IoT実践道場の申込状況など、企業側の反応やAI・IoTの活用によって期待される導入効果、一連の施策にかける思いについて聞く。</p> <p>(2) AI・IoTといった技術革新がどれだけ進歩しても、それらを活用するのは人であり、働く方に対する職業訓練の充実、法令遵守の徹底、各種ハラスメントの防止、仕事と生活の両立支援などの雇用政策も、産業政策と同時に進めていくことが重要であると考え、見解を聞く。</p>	<p>知 事 商工労働部長</p>

この質疑要旨は、9月13日午後3時20分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>3 豪雨災害について</p> <p>(1) 西日本豪雨を通じて明らかになった課題を聞く。また、これを踏まえて今後どのように豪雨対策に取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 県内の土砂災害警戒区域の箇所数と、そのうち砂防堰堤の整備等のハード対策が完了した箇所数を聞く。併せて、優先的に整備を進めている要配慮者利用施設周辺の整備状況について聞く。</p> <p>(3) ソフト対策として、緊急速報メールの配信を含むSABOアイの充実を図りながら、迅速でわかりやすい情報発信に努めているとのことだが、どのように充実を図ってきたのか。</p> <p>(4) 西日本豪雨の犠牲者の多くを情報弱者である高齢者が占めたという教訓を踏まえ、市町と協力して防災ラジオの導入を図るなど、情報伝達手段の多様化を検討すべきと考えるがどうか。</p> <p>(5) 土砂災害ハザードマップについて、現状の掲示方法を聞く。また、再度の全戸配布など、日常的な警戒体制の強化を望むが、所見を聞く。</p> <p>(6) 土砂災害対策アクションプログラムに基づき、地域の防災意識向上に向けた様々な取り組みを展開しているとのことだが、主な内容と今後の取り組みを聞く。</p> <p>(7) 県内市町における避難行動要支援者名簿に基づく個別計画の策定状況を聞く。</p>	<p>知 事 危機管理監 土木部長</p>
<p>4 交通事故対策について</p> <p>(1) 本県における今年上半期の交通事故発生状況と事故全体に占める高齢者の割合について、前年同時期の比較を含めて聞く。また、高齢者の事故防止に向けた主な取り組みを聞く。</p> <p>(2) 6月補正予算で計上したサポカーの購入助成制度について、現時点の申請状況と、実際に申請書を取りまとめている販売店の声について聞く。</p> <p>(3) この助成制度を来年度も継続しながら、サポカーの更なる普及を図り、交通事故防止につなげることを望むがどうか。</p>	<p>知 事 生活環境部長 警察本部長</p>

この質疑要旨は、9月13日午後3時20分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

富瀬 永議員 No.3

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(4) あおり運転について、北陸自動車道で県警へりによる監視をスタートさせたが、県内における高速道路と一般道の内訳も含めたあおり運転の現状及び空陸一体となった取り締まりによる具体的な成果を聞く。</p> <p>(5) 状況に応じて、のと里山海道や国道8号等もへりの監視対象に加えていく必要があると思うがどうか。</p> <p>(6) 本県における速度違反取り締まり体制の現状と課題、実績を聞く。また、将来的な携帯型自動取り締まり装置の導入に向けた見解を聞く。</p>	

この質疑要旨は、9月13日午後3時20分に取りまとめたものです。